



東北大学

東北大学東北アジア研究センター 公開講演会

地球生命の起源と進化

ヒトの誕生と現在から近未来の課題まで

2019

2/23 土

14:30 ~ 16:00

(14:00 開場) 入場無料・参加申込不要

会場：東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）
601 会議室（宮城県仙台市青葉区国分町3丁目3-7）

会場案内



◎地下鉄：仙台市営地下鉄南北線中央方面乗車→勾当台公園駅下車→出口「公園2」から徒歩 300 メートル（所要時間約 15 分）

◎バス：仙台市営バス、JR 仙台駅西口60番乗り場から、定禅寺通り市役所前経由交通局大学病院行き乗車→定禅寺通り市役所前下車（所要時間約 12 分）

講師：丸山茂徳 氏

（東京工業大学地球生命研究所 特命教授）

地 球生命は、いつ、どこで、どのように誕生したのか？そして、生命の起源と進化を支配した条件はなにか？さらに、進化の結果誕生した第四の生物「人間」は増加し続け、人類の総人口は 2030 年までに 100 億人に達しようとしている。人間がもたらす功罪とは一体何か、われわれは未来に向かっていかに進むべきかを一緒に考えていきましょう。



profile 丸山茂徳（まるやま しげのり）（東京工業大学地球生命研究所 特命教授）

1949年、徳島県生まれ。1980年名古屋大学理学博士。地質学から地球惑星科学、地球生命史、生命の起源と進化までを含む超学際研究を行っている。スタンフォード大学客員研究員、東京大学教養学部助教授、東京工業大学大学院理工学研究科教授等を歴任し、現在は東京工業大学特命教授。2000年米国科学振興協会（AAAS）フェロー選出、2006年紫綬褒章受章。2014年日本人で4人目となる米国地質学会名誉フェローに選出。主な著書に「生命と地球の歴史」岩波新書（1998）、「ココロにのこる科学のおはなし」数研出版（2006）、「火星の生命と大地46億年」講談社（2008）など。

主催：東北大学東北アジア研究センター

後援：一般社団法人 日本地質学会 東北大学総合学術博物館

NPO 法人 地球年代学ネットワーク

◎問い合わせ：東北大学東北アジア研究センター事務局 ☎ 022-795-6009 ✉ asijimu@cneas.tohoku.ac.jp

